

平成 15 年度 外務省委託スキーム別評価 「国際緊急援助隊評価」  
国内体制 外務省国際緊急援助室に対する質問票

平成 16 年 1 月 9 日  
外務省国際緊急援助隊評価調査チーム

今般、効果的・効率的な援助の実施のための評価事業の一環として、外務省は、「国際緊急援助隊」派遣制度を対象にプログラムレベル評価（スキーム別評価）を行うこととなりました。この評価の目的は、第一に「国際緊急援助隊」について総合的かつ包括的に評価し、今後のより効果的な実施の参考とするための教訓・提言を得ること、第二に評価結果を公表し説明責任を果たすことです。

つきましては、お忙しいところ大変恐縮でございますが、貴室における通常時の体制の体制と、国際緊急援助隊の派遣時の体制について、以下の質問への回答にご協力をお願い申し上げます。

ご記入頂きました質問票回答については、まこと勝手ながら 1月19日までにファックスまたは E-mail にて本調査チーム事務局あてにお送り頂ければ幸いです。場合によっては、面談あるいは電話にて事実確認及び補足情報についてインタビューを行いたいと考えております。その際は事務局より別途ご連絡申し上げますが、重ねてご協力賜りますようお願い申し上げます。なお、回答結果は本件評価調査の参考とさせていただくものであり、ご回答者の個人名を公表することはありませんので、念のため。

回答者

氏名：

役職：

所属：

**(通常時の体制)**

Q1. 本件評価調査団は、既存のマニュアルや関係者へのヒアリングを通じて「国際緊急援助隊」の派遣に備えるための通常時における体制を整理し、貴室においては以下のとおり実施すると理解しております。ついては、通常時(1999年トルコ地震、台湾地震、2003年アルジェリア地震、ベトナム SARS に対する国際球援助隊の事例)における貴室の実施状況について、教えてください。

**(通常時)**

以下の各項目についての実施状況について、A～D(A:明確に行っている、B:行っている、C:あまり行っていない、D:全く行っていない)から選択し、チェックをお願いします。さらにC及びDを選んだ場合はその理由を、また、いずれの場合においても改善の余地がある場合は改善案を、備考欄にご記入願います。

**(1999年時点)**

	マニュアル等によるデザイン	実施状況				
		A	B	C	D	備考
外-1	(通常時の体制) 緊急時に 24 時間対応可能な体制を整備 ①外務省オペレーションルームに緊援室担当者の連絡先を登録 ②INSARAG フォーカルポイントへの登録					
外-2	緊急援助責任者及び緊急援助担当者名等の報告(1 月 1 日現在)					
外-3	同責任者及び担当者の交替報告(交替時)					
外-4	(マニュアルの整備) ①救助チーム:関係 3 省庁、JICA との協議の上、策定・改訂 ②医療チーム:国内支援委員会、JICA との協議の上、策定・改訂					
外-5	(人員登録状況・各省庁との連絡体制) ①関係 3 省庁、JICA との協議(救助チーム) ②国内支援委員会、JICA との協議(医療チーム)					
外-6	(研修・訓練の実施状況) ①JICA③業務調整員研修へ参加 ②国際機関の研修参加(INSARG 等) ③講義の実施					

**(2003年時点)**

	マニュアル等によるデザイン	実施状況				
		A	B	C	D	備考
外-1	(通常時の体制) 緊急時に 24 時間対応可能な体制を整備 ①外務省オペレーションルームに緊援室担当者の連絡先を登録 ②INSARAG フォーカルポイントへの登録					
外-2	緊急援助責任者及び緊急援助担当者名等の報告(1 月 1 日現在)					
外-3	同責任者及び担当者の交替報告(交替時)					
外-4	(マニュアルの整備) ①救助チーム:関係 3 省庁、JICA との協議の上、策定・改訂 ②医療チーム:国内支援委員会、JICA との協議の上、策定・改訂					
外-5	(人員登録状況・各省庁との連絡体制) ①関係 3 省庁、JICA との協議(救助チーム) ②国内支援委員会、JICA との協議(医療チーム)					

外-6	(研修・訓練の実施状況) ①JICA③業務調整員研修へ参加 ②国際機関の研修参加(INSARG等) ③講義の実施						
-----	---	--	--	--	--	--	--

Q2. 現在の、貴国際緊急援助室の人員(合計5名:室長、首席事務官、書記官(2名)、庶務担当1名)は十分ですか?

Q3. 1987年より国際緊急援助隊を派遣していますが、過去の実績についての貴室の評価を教えてください。

利点

改善し得る点

- ① 救助チーム:
- ② 医療チーム:
- ③ 専門家チーム:

Q4. その他、国際緊急援助隊派遣制度の将来の方向性があれば教えてください。

以上

**(派遣時:派遣までの体制)**

Q5. 本件評価調査団は、既存のマニュアルや関係者へのヒアリングを通じて「国際緊急援助隊」の派遣時(要請～派遣決定～派遣)における体制を整理し、貴室においては以下のとおり実施すると理解しております。ついては、実際の派遣時(1999年トルコ地震、台湾地震、2003年アルジェリア地震、ベトナム SARS)における貴室の実施状況について、教えてください。

以下の各項目についての実施状況について、A～D(A:順調に行った、B:行った、C:行ったが十分とはいえなかった、D:全く行わなかった。)から選択し、チェックをお願いします。さらにC及びDを選んだ場合はその理由を、また、いずれの場合においても改善の余地がある場合は改善案を、備考欄にご記入願います。

**(1999年トルコ地震)**

	マニュアル等によるデザイン	実施状況				
		A	B	C	D	備考
外-1	(要請前) 公電・各種報道による被害情報収集					
外-2	(要請前) JDR 事務局への連絡					
外-3	(要請) JICAへの通報					
外-4	(協議) 被害情報を分析。先方要請を踏まえ、対応につき省内協議および財務省協議					
外-5	(協議) 派遣メンバー確保のため関係省庁との協議 －救助チーム －専門家チーム					
外-6	派遣決定					
外-7	(派遣準備) 派遣に関する決定を関係省庁およびJICAに通報					
外-8	(派遣準備) ①衆参両議院への報告 ②必要に応じ関係国会議員への通報					
外-9	(派遣準備) 在外公館への通報電、便宜供与電の発出。					
外-10	(派遣準備) プレス発表(英文・和文)					
外-11	(派遣準備) JDR 出発 ①結団式(成田) ②団長(外務省員)、副団長の先方政府との連絡 ③団長(外務省員)、副団長の本省、大使館との連絡					
—	(被災国での活動) (随時、広報活動を行う) (随時、政府関係部局への連絡・調整)					
外-12	(被災国での活動) 活動終了・撤収に際し、関係部局への連絡・協議					

**(1999年台湾地震)**

	マニュアル等によるデザイン	実施状況				
		A	B	C	D	備考
外-1	(要請前) 公電・各種報道による被害情報収集					
外-2	(要請前) JDR事務局への連絡					

外務省:国際緊急援助隊評価  
外務省国際緊急援助室に対する質問票

外-3	(要請) JICAへの通報					
外-4	(協議) 被害情報を分析。先方要請を踏まえ、対応につき省内協議 および財務省協議					
外-5	(協議) 派遣メンバー確保のため関係省庁との協議 －救助チーム －専門家チーム					
外-6	派遣決定					
外-7	(派遣準備) 派遣に関する決定を関係省庁およびJICAに通報					
外-8	(派遣準備) ①衆参両議院への報告 ②必要に応じ関係国会議員への通報					
外-9	(派遣準備) 在外公館への通報電、便宜供与電の発出。					
外-10	(派遣準備) プレス発表(英文・和文)					
外-11	(派遣準備) JDR 出発 ①結団式(成田) ②団長(外務省員)、副団長の先方政府との連絡 ③団長(外務省員)、副団長の本省、大使館との連絡					
—	(被災国での活動) (随時、広報活動を行う) (随時、政府関係部局への連絡・調整)					
外-12	(被災国での活動) 活動終了・撤収に際し、関係部局への連絡・協議					

(2003年アルジェリア地震)

	マニュアル等によるデザイン	実施状況				
		A	B	C	D	備考
外-1	(要請前) 公電・各種報道による被害情報収集					
外-2	(要請前) JDR事務局への連絡					
外-3	(要請) JICAへの通報					
外-4	(協議) 被害情報を分析。先方要請を踏まえ、対応につき省内協議 および財務省協議					
外-5	(協議) 派遣メンバー確保のため関係省庁との協議 －救助チーム －専門家チーム					
外-6	派遣決定					
外-7	(派遣準備) 派遣に関する決定を関係省庁およびJICAに通報					
外-8	(派遣準備) ①衆参両議院への報告 ②必要に応じ関係国会議員への通報					
外-9	(派遣準備) 在外公館への通報電、便宜供与電の発出。					
外-10	(派遣準備) プレス発表(英文・和文)					

外-11	(派遣準備) JDR 出発 ①結団式(成田) ②団長(外務省員)、副団長の先方政府との連絡 ③団長(外務省員)、副団長の本省、大使館との連絡					
—	(被災国での活動) (随時、広報活動を行う) (随時、政府関係部局への連絡・調整)					
外-12	(被災国での活動) 活動終了・撤収に際し、関係部局への連絡・協議					

(2003年ベトナム SARS)

	マニュアル等によるデザイン	実施状況				備考
		A	B	C	D	
外-1	(要請前) 公電・各種報道による被害情報収集					
外-2	(要請前) JDR事務局への連絡					
外-3	(要請) JICAへの通報					
外-4	(協議) 被害情報を分析。先方要請を踏まえ、対応につき省内協議 および財務省協議					
外-5	(協議) 派遣メンバー確保のため関係省庁との協議 －救助チーム －専門家チーム					
外-6	派遣決定					
外-7	(派遣準備) 派遣に関する決定を関係省庁およびJICAに通報					
外-8	(派遣準備) ①衆参両議院への報告 ②必要に応じ関係国会議員への通報					
外-9	(派遣準備) 在外公館への通報電、便宜供与電の発出。					
外-10	(派遣準備) プレス発表(英文・和文)					
外-11	(派遣準備) JDR 出発 ①結団式(成田) ②団長(外務省員)、副団長の先方政府との連絡 ③団長(外務省員)、副団長の本省、大使館との連絡					
—	(被災国での活動) (随時、広報活動を行う) (随時、政府関係部局への連絡・調整)					
外-12	(被災国での活動) 活動終了・撤収に際し、関係部局への連絡・協議					

Q6. 派遣までの体制において、本制度の利点、または、改善点、その他ご意見があれば教えてください。

以上